元経済産業大臣・法務大臣・農林水産大臣 自民党千葉県第七選挙区支部長 衆議院議員

月刊 さいとう健けん

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主
発行所：自由民主党本部 定価1部110円（税込）毎週火曜日発行
住所：〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話：03-3581-6211（代表） ホームページ：https://www.jimin.jp



８月号
令和８年８月２０日発行

**【地元のために、
日本のために】**

≪ ミニプロフィール ≫

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
日米交渉やエネルギー政策などに携わる。埼玉県副知事に出向も。
平成18年衆議院千葉七区補欠選挙の公募に選ばれるも、惜敗。
平成21年衆院選において初当選。7期目。環境大臣政務官、農林水産大臣、法務大臣、経済産業大臣を経て、現在、予算委員会筆頭理事として重責を担う。

〔趣味〕ハンドボール、カラオケ、読書、映画
〔好きな食べ物〕ラーメン、焼肉
〔尊敬する人物〕高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎


さいとう犬

【つくばエクスプレス延伸について】

さいとう健は、この４月、「つくばエクスプレス利用・建設促進議員連盟」のメンバーとして、つくばエクスプレス（TX）沿線を選挙区とする自民党国会議員、井崎流山市長など自治体の首長さん達とともに、片山さつき財務大臣、金子恭之国交大臣等に対しまして、悲願の東京延伸について力強く要請を行いました。

TXは、平成17年の開業以来、沿線住民の急増に伴い、一日平均輸送人員は、2025年上期で42万3千人（前年同期2万人増）、ラッシュ時の混雑率は2025年には151%と増加の一途をたどる、超人気路線です。

議員連盟ではこれまでも、TXの利便性向上を目指し幾度にも渡り要請を続け、結果、令和元年には8両編成化が事業決定され、2030年代前半の運用実現を目指してホーム延伸工事も進められております。

TXの東京駅延伸については、交通政策審議会の答申において、都心部・臨海地域地下鉄（りんかい線及び羽田空港アクセス線と連携し、羽田空港に接続する路線）と一体的に整備すると明記され、このうち都心部・臨海地域地下鉄については令和5年、東京都が、整備主体及び事業主体を発表し、令和22年の開業を目指すこととされました。

この一体的整備が完成すると、TXに乗って東京駅や臨海部、羽田空港に行けるようになります。官民の研究機関が多く集まるつくばや、産学官の先端技術産業の集積が進む柏の葉などが羽田空港と直結することになり、高市内閣が進める産業競争力の強化にも大きく貢献することになります。

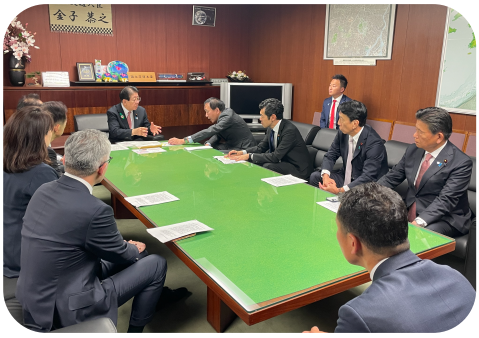
TX沿線にお住いの皆さんが文化、エンタメ、食などのメッカである有楽町（東京国際フォーラム）、築地、東京ビッグサイトなどと一本でつながります。何と夢のあるプロジェクトではないでしょうか。さらに、インバウンド、地方からの観光客の誘致にもつながります。

このためTX議員連盟では、国としても、国際旅客税を活用した必要な支援を行うよう要請しました。

さいとう健は、地元の皆様の利便性向上、更なる沿線の活性化のため、この夢のプロジェクトの実現に汗をかいてまいります。


令和8年4月14日　財務大臣室にて




令和8年4月15日　国土交通大臣室にて

【千葉北西連絡道路整備を国交大臣に要望】

5月20日（水）、さいとう健は、鈴木有野田市長他、沿線市長とともに、金子恭之国土交通大臣に対し「千葉北西連絡道路」の早期具体化を強く要望いたしました。

この「千葉北西連絡道路」は、野田市を起点に柏市・我孫子市を経て印西市に至る地域高規格道路です。

これまで国道16号線は当該地域唯一の広域幹線道路としての役割を担ってきましたが、全国ワースト水準の慢性的な渋滞が続き、物流停滞や人命に関わる救急搬送の遅延など、住民生活や地域経済に深刻な影響を及ぼしています。

また、利根川の水害などの災害時には代替路が乏しく、交通の脆弱性も顕在化している状況です。

さらに、「千葉北西連絡道路」をさらに南に延伸（国道464号線以南）すれば、常磐道・国道6号等との接続が便利になり、野田市（目吹橋周辺にインターができる予定）から千葉市内へのアクセスも格段によくなります。

さいとう健は、この「千葉北西連絡道路」が一刻も早く実現できるよう、必要な予算確保の要望など、地元自治体の皆さんとともに行動してまいります。



令和8年5月20日　国土交通大臣室にて

【肥満症対策議員連盟会長に就任】

さいとう健が、5月8日(金)に開催された、「肥満症対策議員連盟」の設立総会において会長に就任しました。

さいとう健が肥満症対策議員連盟？と、意外だと思われるかもしれませんが(笑)。

我が国では約2,660万人が肥満に該当し、その社会経済的負担はなんと年間約2兆円規模にも上ります。また、肥満症は糖尿病や心血管疾患、がんなど、実に200以上の健康障害の「上流リスク」でもあります。

この肥満症に焦点を当て、様々な病気が重症化する前にしっかりと手を打つことで、医療費を抑制できるだけでなく、国民一人ひとりがもっと元気に活躍できるようになります。健康寿命の延伸、担い手の確保、労働生産性の向上、経済成長への貢献にもつながります。

したがって、肥満症対策は医療政策でもありますが、経済政策としての成長分野・投資分野でもあります。

肥満症の有病率をわずか1%減少させるだけで、年間約900億円の財政改善が見込まれるという指摘もあります。

実は、我が国は、世界に先駆けて肥満症対策をリードしてきました。2000年に日本肥満学会が診断基準を策定し、単なる「過体重（肥満）」と、医療介入が必要な「肥満症」とを明確に区別し、近年は、外科治療に加えて、薬物療法も広まっています。

関係府省庁、医療・学術界、企業、自治体、市民社会と連携しながら、同僚議員とともに具体的な前進をこの議連で実現していきたいと思っています。





5歳の子がご主人の
似顔絵を届けてくれたワン！





視聴は
こちらから

さいとう健の
ポッドキャスト
YouTubeで配信中







【堺屋太一著『油断!』復刊について】

「ホルムズ海峡が封鎖され、石油の輸入が止まったら日本はどうなるのか」という設定で、故堺屋太一さんが昭和４８年に第一稿を書き上げた『油断!』（文藝春秋社）が単行本として復刊されました。

さいとう健が経産官僚、経産大臣として石油政策に取り組んだ経験をもとに解説を書いています。

今なお、多くの示唆に富んでいます。「街の本屋さん」で是非、手に取っていただきたいと思っています。

ホームページ
メルマガさいとう健

LINE

Instagram

YouTube

X

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所（流山おおたかの森駅 北口すぐ）
〒270-0119 流山市おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階
TEL：04-7190-5271 FAX：04-7190-5272 E-mail：saitokenhonbu@gmail.com

さいとう健 国会事務所
〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室
TEL：03-3508-7221 FAX：03-3508-3221